



新潟県産「メロン」を香港へ初めて輸出

このたび、東北経済連合会（会長：増子次郎 以下、東経連）は、新潟商工会議所（会頭：福田勝之）及び新潟県内の関係諸団体の協力を得て、新潟の生産者と九州の地域商社「九州農水産物直販株式会社（以下、九直）」を結びつけることにより、県産メロンの香港への輸出が実現しましたのでお知らせします。

東経連では九直と連携し、新潟・東北の地域産品の輸出拡大に取り組んでおり、このスキームによる新潟県産品の輸出は、今回が初めてとなります。

輸出されたのは、香港で人気のある赤肉メロン（クインシー）200玉（1ケース4玉入り×50ケース）です。九直を通じて7月4日に生産者から出荷され、香港の大手小売りグループであるデイリーファーム（参考3）向けに輸出されました。7月22日から店頭に並んだ新潟県産メロンは、デイリーファームのバイヤーから「店頭に並べて即日完売した。今後、継続取引につながるようになればうれしい。」と高く評価されています。

輸出されたメロンの生産者である「株式会社^{さなだ}眞田農園」（新潟市西区赤塚）の^{さなだ まさゆき}眞田政幸代表は、「当農園で輸出に関わるのは初めて。新潟の砂丘地帯で作られた糖度の高いメロンを是非、香港の方に味わっていただきたい」と話しています。

今回の輸出事業に協力いただいた新潟商工会議所では、新潟の魅力ある農産物の輸出拡大をオール新潟で推進していくこととしており、東経連としても、こうした取組を全面的に支援し、新たな新潟県産品の輸出につなげてまいります。

以 上



メロンを収穫する
眞田代表



眞田農園圃場の
メロン



香港スーパーでの
販売の様子

【本件に関するお問い合わせ】

（一社）東北経済連合会
新潟商工会議所

食・観光グループ
事業部総合政策課

櫻庭
金田

電話：022-397-6528
電話：025-290-4207

(添付資料)

1 案件の概要

品 目	メロン（品種：クインシー）
口 ツ ト	合計 50 ケース（1 ケース 4 玉）
出 荷 者	株式会社眞田農園（新潟市西区赤塚）
輸 出 商 社	九州農水産物直販株式会社（福岡市）
輸 出 先	デイリーファーム
ス ケ ジ ュ ー ル	7 月 4 日（火）眞田農園出荷→新潟県内倉庫納品、7 月 5 日（水）新潟空港発→羽田空港経由→7 月 6 日（木）福岡空港着後博多港倉庫納入、重量・硬度検品、7 月 7 日（金）輸出通関・コンテナ積載、7/9（日）博多港発→7 月 13 日（木）香港港着、順次デイリーファーム 4 店舗販売開始。

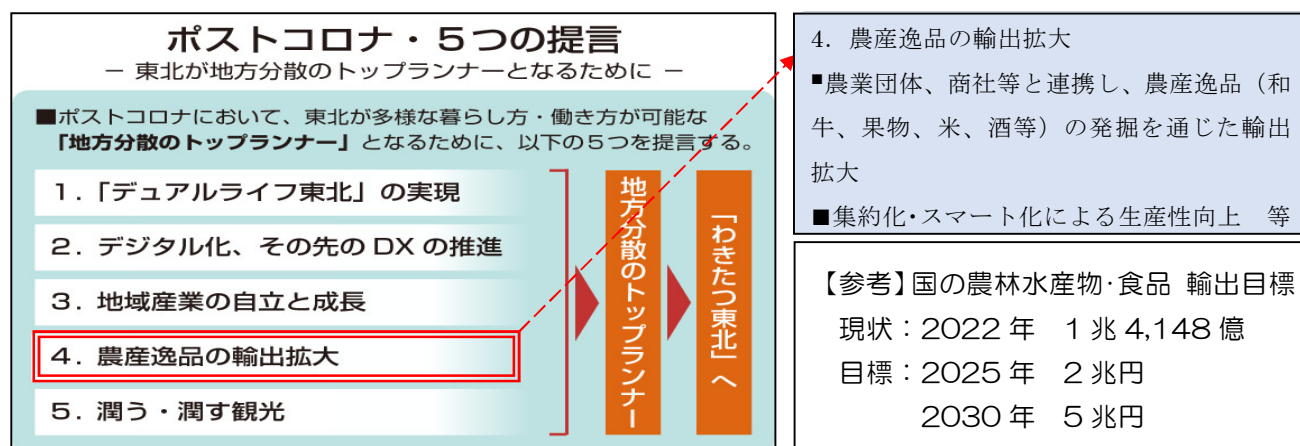
2 東北経済連合会のこれまでの輸出支援実績について

産地	品目	輸出先	年月	量
青森県	モモ	香港	2021 年 8 月	96 ケース（1 ケース 5～6 玉）
	モモ	香港	2022 年 8 月～9 月	合計 384 ケース（1 ケース 5～6 玉）
	鶏卵	香港	2022 年 3 月	608 ケース（1 ケース 15 パック）
	キャベツ	香港	2023 年 7 月	100 ケース（1 ケース 8 玉）
岩手県	キャベツ	香港	2023 年 7 月	300 ケース（1 ケース 8 玉）
宮城県	サツマイモ	香港	2021 年 2 月	300 ケース（1 ケース 10kg）
	サツマイモ	香港	2021 年 4 月	300 ケース（1 ケース 10kg）
	サツマイモ	香港	2021 年 11 月～2022 年 3 月	約 120 トン（1 ケース 10kg 約 12,000 ケース）
	サツマイモ	香港	2022 年 11 月～2023 年 3 月	約 100 トン（1 ケース 10kg 約 10,000 ケース）
	魚肉ソーセージ	マレーシア	2021 年 10 月	22 ケース（1 ケース 40 パック）
	魚肉ソーセージ	マレーシア	2022 年 9 月	22 ケース（1 ケース 40 パック）
	キャベツ	香港	2021 年 11 月	630 ケース（1 ケース 8 玉）
秋田県	枝豆	香港	2022 年 9 月	50 ケース（1 ケース 20 袋）
山形県	メロン	香港	2019 年 7 月	300 ケース（1 ケース 5 玉）
	メロン	香港	2021 年 7 月	48 ケース（1 ケース 5 玉）
	メロン	香港	2022 年 7 月	合計 100 ケース（1 ケース 4 玉）
	メロン	香港	2022 年 7 月	合計 200 ケース（1 ケース 5～6 玉）
	啓翁桜	香港	2023 年 2～3 月	合計 245 ケース（1 ケース 20 束）
新潟県	メロン	香港	2023 年 7 月	50 ケース（1 ケース 4 玉）

3 東北経済連合会の輸出事業の概要

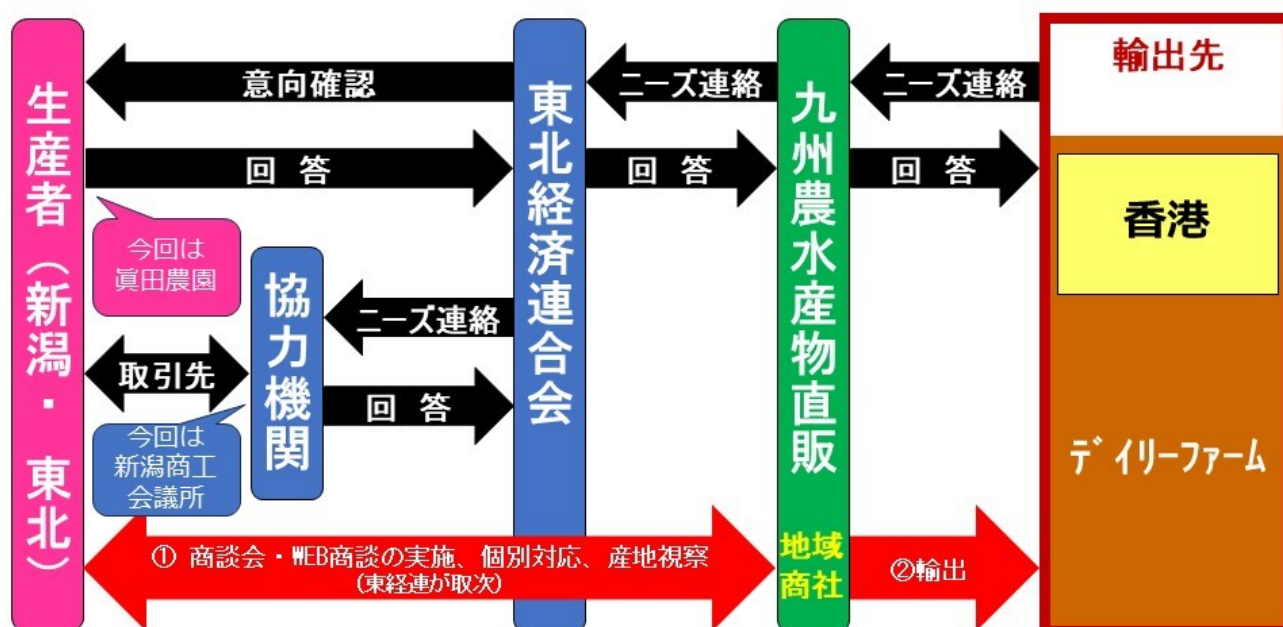
【輸出事業の位置付け】

- 東北経済連合会では、「ポストコロナ・5つの提言」に掲げる「提言4. 農産逸品の輸出拡大」に向けて取り組みを展開している。
- 輸出拡大は、人口減少下で地域経済の縮小が見込まれる中、新潟・東北の基幹産業の一つである第一次産業の活性化により、所得の向上や雇用の確保を図り、地域経済の活性化に資するものと考えている。



【事業スキーム図】

【東北と九州が連携した輸出事業スキーム】



東経連の役割

- ・海外のニーズに対して、新潟・東北域内の生産者・商品の選定と紹介
- ・新潟・東北域内生産者と九州農水産物直販との商談の設定

【参考 1】九州農水産物直販について

会 社 名	九州農水産物直販株式会社
代 表 者	小田 保（元：九州経済連合会 農林水産部長）
所 在 地	福岡市博多区博多駅前 2 丁目 12 番 10 号
設 立	2015 年 8 月 28 日
資 本 金	1,890 万円
業 務 内 容	農水畜産物の輸出入ほか
株 主	JA 宮崎経済連、(株) 麻生、九州電力 (株)、(株) 九電工、エスジーグリーンハウス (株)、日本通運 (株)、三井住友信託銀行 (株)

【参考 2】眞田農園について

名 称	株式会社眞田農園
代 表 者	代表取締役 眞田 政幸
所 在 地	新潟市西区赤塚 4053
設 立	2023 年 5 月 30 日法人化（眞田農園は歴史ある農園で、現代表の眞田政幸氏は創業者から数えて 20 代目に当たる。）
資 本 金	100 万円
業 務 内 容	青果物等の生産（メロン・スイカ・カブ・ネギなど）
作 付 け 面 積	5.3ha

【参考 3】デイルーフームについて

会 社 名	DFI Retail Group Holdings Limited (元：Dairy Farm International Holdings Limited)
業 種	小売業
主 要 株 主	Jardine Matheson Holdings
創 業 年	1886 年
年 商	約 3 兆 6 千億円
店 舗 展 開	約 10,000 店舗（コンビニ、美容、飲食店、スーパー、家具店などアジア 13 の国々で展開）
うちスーパーマーケット	約 1,700 店舗（香港では約 300 店舗を展開。他、中国、マレーシア、シンガポールなどで展開）

以 上